

製造分野特定技能1号評価試験に係る採点の誤りについて

令和3年12月8日

製造業特定技能外国人材受入れ協議・連絡会事務局

令和3年7月～11月に国内外で実施した製造分野特定技能1号評価試験（試験区分「塗装」）において出題された問題について、採点の誤りがあり、本来合格とすべきところ不合格となった受験者が2名いることが判明いたしました。

（*本来不合格とすべきところ合格となった受験者はありませんでした。）

このため、本来合格とすべきところ不合格となった受験者に対しては合格とし、その旨を本人に通知し、お詫びと事情説明を行っております。

このような誤りがあったことについて、深くお詫び申し上げますとともに、今後このようなことの生じないように、再発防止に努めて参ります。